



夏季特別献金のお願い



「どうか、私たちのうちに働く力によって、私たちの願うところ、思うところのすべてを越えて豊かに施すことのできる方に、教会により、またキリスト・イエスにより、栄光が、世々にわたって、とこしえまでありますように。アーメン。」 エペソ 3:20-21

梅雨とは思えない真夏日の暑さが続いております。また九州においては想像を超えた豪雨による被害、尊い命が犠牲になりました。摂理の御手があるように祈ります。

先般、6月30日に本校の法人総会が開催され、昨年度の決算、そして今年度の予算案が承認されました。昨年度も多くの主にある皆様に支えられたことに心から感謝しております。予算総枠の約80パーセントは諸教会、主にある兄弟姉妹の尊い献金によるものです。改めて主にある諸教会の祈りと献身的な捧げものに畏れを持って御礼を申し上げます。

C-BTE パラダイム転換の決断をしてから10年を越えました。この間、3.11 東日本大震災もあり、被災地支援に多く時を用いさせていただいたことも確かですが、C-BTE パラダイムの広がりについては改めて検証しつつ、着実に取り組まなければならないと心を新たにしているところです。是非、お祈りください。

本校は団体立の神学校ではありませんが、設立当初から同じ信仰告白を共有し、霊的にも、物的にも、人材においても協力関係にある「保守バプテスト同盟」の同労者（牧師・宣教師）の「チームワークミーティング」が毎年行われ、共有する宣教課題について研修しています。今回はC-BTE パラダイムについても率直な意見、提言をいただきました。これまでC-BTE セミナーに参加されている教職者の大多数は共有できているようですが、参加されていない教職者に対して、いかに「C-BTE パラダイム」について考える機会を提供できるか、知恵深く、具体的に考えてみようと思われた次第です。

何より次世代指導者育成のプログラム「アンテオケスクール」に取り組む献身者が増し加えられますように。聖書の原則理解、そして実際の生き方の確立、また主の宣教命令を含めたミニストリーの実践と、学習者主体の生涯教育を実現するプログラムです。取り組む教会が広がりますようにお祈りください。またリソースセンターとして文献の提供、聖書神学の分野から検証できる人材の育成も課題です。

摂理の主に期待を込めて、

2017年7月

C-BTE 仙台バプテスト神学校

校長 森谷正志 理事長 川崎 満
理事一同 伊藤一寿、栗田義裕、高橋清、
中野正義、R.フレミング

■ 神学校会計の現状 ■

- ① **運営費** 17年度予算 961万円のうち、**590万円が献金収入**で満たされることを願っています。また、**累積赤字約 170万円**のできるだけ早い解消を願っています。
- ② **設備・補修基金** 施設の経年劣化による補修・交換などが必要な箇所が多くなっており、今後さらなる出費が予想されます。

・・・教会を建て上げる神学教育の継続のため、ご協力をお願いいたします。・・・

● 献金いただく際には、郵便振替または銀行振込をご利用ください。

- ・ 郵便振替「仙台バプテスト神学校」02290-1-7271
- ・ 銀行振込 ゆうちょ銀行 二二九店 当座 0007271

● それぞれの課題に応じたご支援は、内訳として「C-BTE 基金指定」「補修基金指定」等と明記ください。ご指定のない献金はすべて「運営費」にあてさせていただきます。



宗教法人バプテスト聖書宣教会

C-BTE Japan リソースセンター

仙台バプテスト神学校

〒989-3212 宮城県仙台市青葉区芋沢字花坂上野原 40-1

Tel/Fax 022-394-6935 IP-Phone 050-3326-9594

Email: sbs.office@c-bte.jp URL: http://c-bte.jp